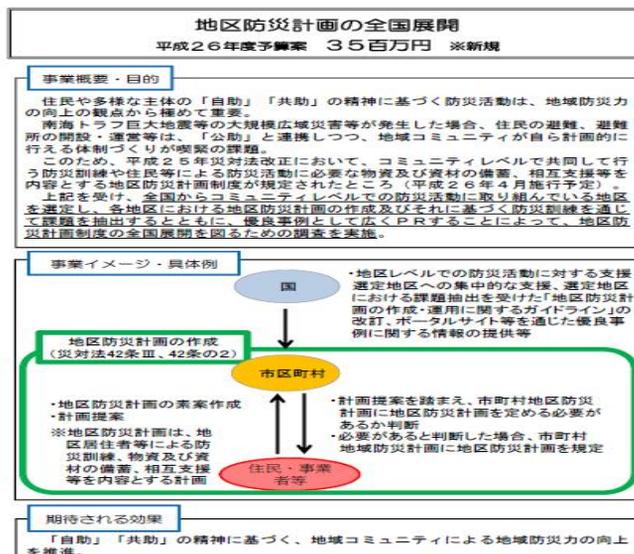


地区防災計画におけるICTの役割について

平成27年3月14日

田中 行男

1. 全国モデル地区での活動状況①



1. 全国モデル地区での活動状況②

【平成26年度・モデル地区】

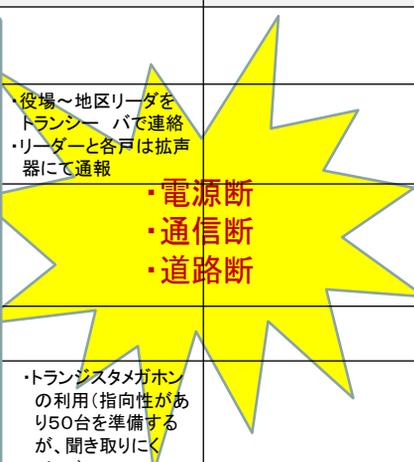
地区防災計画モデル地区一覧 平成26年11月6日

	地区名	市町村
1	安渡(あんど)	岩手県 大槌町
2	桑折町(こおりまち) 半田地区	福島県 桑折町
3	よこすか海辺ニュータウン ソフィアステイシア自主防災会	神奈川県 横須賀市
4	笈ヶ島(おいがしま)	新潟県 燕市
5	三木地区まちづくり推進協議会 (三木地区自主防災会)	石川県 加賀市
6	長野市 長沼地区	長野県 長野市
7	下諏訪町 第1区	長野県 下諏訪町
8	下諏訪町 第2区	長野県 下諏訪町
9	静岡市葵区上足洗(かみあしあらい)3丁目	静岡県 静岡市
10	富士駅南地区	静岡県 富士市
11	千種区大和(たいわ)学区連絡協議会	愛知県 名古屋市
12	布土区 (町志区も含む布土小学校学区)	愛知県 美浜町
13	津市 香良洲町(からすちょう)	三重県 津市
14	二番丁地区コミュニティ協議会	香川県 高松市
15	上大河平(かみおこびら)地区	宮崎県 えびの市

3

2. 地区居住者の情報収集／伝達の課題①

<住民>

地区	発災直前	発災～1日	1日～3日
新潟県 O地区	市設置のカメラで、冠水状況映像を、地区リーダーと共有できる仕組みを検討。	 <p>・電源断 ・通信断 ・道路断</p>	
岩手県 A地区	・役場～地区リーダーをトランシーバで連絡・リーダーと各戸は拡声器にて通報		
長野県 S地区	・市役所と地区リーダー間で、WEBカメラによる危険個所の映像の共有 ・スマホによる雨量計地区住民による監視		
長野県 N地区	・住民によるWEBカメラによる危険個所の設定/監視		
神戸市 S地区	・トランジスタメガホンの利用(指向性があり50台を準備するが、聞き取りにくい。)		

地区に合ったコンテンツで呼びかけ・連絡・避難

4

3. 地区居住者の情報収集／伝達の課題②

<企業> 災害情報共有システム総括研究会アンケート結果より

①大規模災害時の自社設備の把握についての回答状況

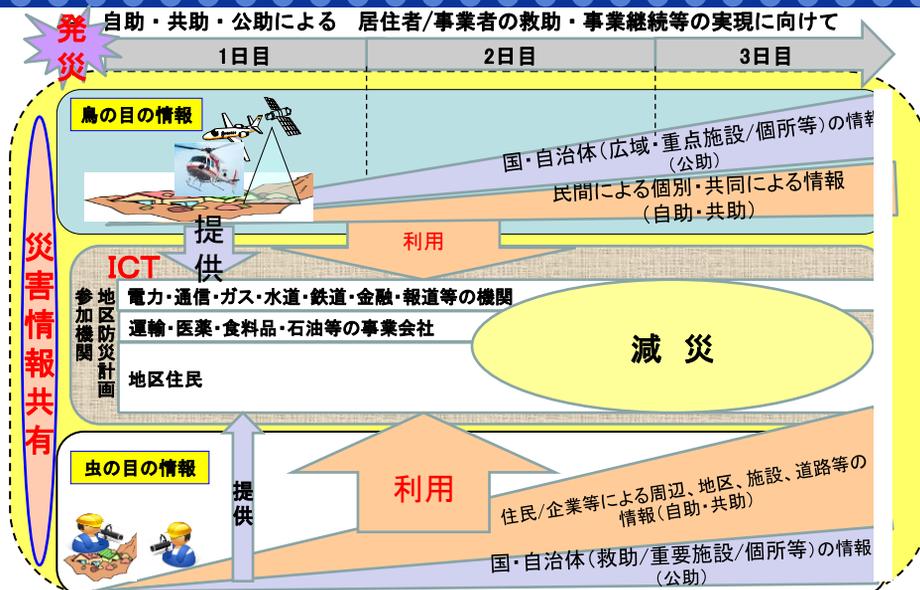
- ・「自社だけで把握できる」・・・14%
- ・「自社に加えて共同で把握する仕組みが必要」・・・70%以上
(その理由として「設備が広範囲にわたる」「把握の方法が判らない」「自社だけではなく外部の情報が必要である」などがあげられる。)

②ヒアリングやアンケートの自由意見でもココ連携のニーズが多く聞かれる。

- 発災時に**全体を鳥瞰できるヘリ**による映像が欲しい(ライフライン)
- 電力の復旧は、**道路の復旧**が前提になる(電力)
- 通信の事業継続には、**電力の開通情報**が必須(通信)
- 工場内のことは判るが**道路等外部の情報**が全く判らない(メーカー)
- 病院に医薬品を届ける、ライフライン企業に補修部品を届けるなどメーカーも社会的使命が大きく、**道路や物流の情報**などインフラ企業並みの情報が求められる(メーカー)
- 三断(電力・通信・道路)状態での情報連携の仕組み**が必要(マスコミ)
- 大規模広域災害時には**官民・民民の情報共有**が欠かせない(自治体・ライフライン) (参考 主催：K I I S、 災害情報共有システム総括研究会 参加者104名)

5

4. 地区防災で必要とされる大規模災害における情報のあり方について①



6

4. 地区防災で必要とされる大規模災害における情報のあり方について④

参考 被災位置全体表示概要(企業)



9